笑顔

令和８年１１月２日(月)
板橋区立高島第六小学校
ことばの教室だより１１・１２月号
TEL・FAX03-5399-7407(直通)

木々の葉が色付き、いよいよ冬の足音が聞こえる季節となりました。ことばの教室では、子どもたちの前向きな変化がたくさん見られるようになりました。難しそうな課題に向き合うときも、「まずはやってみよう！」と自分から意欲的に取り組んだり、最後まで諦めずにじっくり考えたりする姿が増えています。年度当初と比べ、目の前の課題に粘り強く向かっていく力や、「伝えたい」「学びたい」という積極的な姿勢には、本当に目を見張るものがあり、子どもたちの大きな成長を強く感じています。

今年も残すところあと２か月となりました。自ら進んで挑戦する楽しさや「できた！」という達成感をこれからもたくさん味わえるよう、一人ひとりの歩みに寄り添ってまいります。

＜１１月の予定＞

３日（火）	文化の日
４日（水）	専門家相談（午後指導なし）
１０日（火）	新１年生施設公開（午前）
	都難言協城北ブロック研究会（午後）
１７日（火）	区難聴・言語学級担任会（午前）
２３日（月）	勤労感謝の日
２４日（火）	区言語相談員との情報交換会（午前）
	通級指導学級研究会②（午後）

＜１２月の予定＞

１日（火）	都難言協城北ブロック研究会（午後）
３日（木）	専門家相談（午後指導なし）
５日（土）	高島第六小学校音楽会
７日（月）	振替休業日
１４日（月）	２学期指導終
１５日（火）～２４日（木）	新１年入級相談週間
	通級児保護者面談期間（詳細はお便りを御覧ください）
２５日（金）	終業式

※３学期 指導開始は１月８日（金）の午後からです。

最終回は
上履き持ち帰り



第２回　吃音グループ学習

８月２４日に第２回吃音グループ学習を実施しました。今回、児童グループではタイダイ染めやボードゲームをしながら普段なかなか関わることのできない通級児同士で活動を行いました。参加者全員に吃音があるため、症状が出ることを気にせず笑顔で大声を出しながら楽しむ様子が多く見られました。

保護者グループでは、東京学芸大学総合教育科学系特別支援科学講座 特任講師 松本幸代先生をお招きし、講話や座談会を行いました。参加された保護者の方々から「将来への不安がありましたが、お話を聞けて少しほっとしました。」「困ったときには相談できる環境を整え、吃音があろうとなかろうと大切な存在であることを子どもに改めて伝えていきたいと感じました。」などの感想をいただきました。御参加いただいた保護者の皆様、本当にありがとうございました。次回のグループ学習は３学期を予定しています。

ことばを育む調理実習（グループ学習）

８月３１日にグループ学習として「カレー作り」を行いました。3～4 人のグループに分かれ、材料の買い出しから調理、片付けまでを協力して進めました。普段の個別の学習とは一味違い、グループ学習は「やりとり」の言葉があふれる貴重な機会です。「これ、どこにある？」「次は何をする？」 と互いに声を掛け合う姿や、カレー作りの経験がある児童が「こうやって切るんだよ。」と、頼もしくリードする姿も見られました。失敗を恐れず自分の気持ちを言葉にして伝えたり、友達の言葉に耳を傾けたりしながら、一つひとつの工程を進めていく子どもたちの表情はとても生き生きとしていました。活動後の感想からは、「また作りたい！」「今度は餃子を作ってみたい！」といった前向きな声をたくさん聞くことができました。今回のカレー作りで育まれた「やりとりの楽しさ」を大切に、今後の学習にも生かしてまいります。家庭でもぜひ、お子さんと一緒にお料理をしてみてはいかがでしょうか?

当日は保護者の皆様にも温かく御協力いただき、安全を見守りながら子どもたちの「自発的なコミュニケーション」を支えていただきました。心より感謝申し上げます。

ことばの教室　第２回　保護者会

９月 29 日（火）に第２回保護者会を実施しました。「笑顔が増える！言葉が増える！～子どものコミュニケーション能力向上のためのアイデア～」をテーマに、約 20 名の保護者の方に御参加いただきました。当日は教員からの説明に加え、「ボブジテン」や「ピクチャーズ」などのボードゲーム体験とグループ交流を行いました。ゲームを通したコミュニケーションや会話に笑顔が溢れ、その後のグループワークでも日頃の悩みや各家庭での工夫について活発な意見交換を行うことができました。当日の資料は待合室にありますので、欠席された保護者の方もぜひ御一読ください。

＜保護者会感想より（抜粋）＞

〇初めてお会いした方とも楽しくお話ができ、他の方と話すことで「自分だけではないんだ。」と共感し合える貴重な交流の場となりました。

〇ボードゲームを使うことでコミュニケーション能力だけではなく、言語力も育めることをより深く知れました。

〇ボードゲームでのコミュニケーションは家でも取り入れやすく、とても有意義な時間になりました。